

令和7年度第4回美幌町空家等対策協議会 開催結果

1. 開催日・方法

開催日：令和7年12月16日（火）

開催方法：書面開催

※ 当初、令和7年12月16日に集合形式での開催を予定しておりましたが、大雪及び暴風雪警報の発令されたことから安全面を考慮し、書面による意見集約形式へと変更いたしました。

2. 議題

- (1) 美幌町空き家所有者等情報外部提供制度
 - (2) 第2次美幌町空き家等対策計画（案）

3. 審議結果

（1）美幌町空き家所有者等情報外部提供制度の登録可否について

審議結果：承認（全会一致）

全委員からすべての申請事業者に対して「承認」の回答が得られ、10事業所すべてを本制度の登録事業者として承認することに決定いたしました。

(2) 第2次美幌町空き家等対策計画（案）について

各委員からいただいたご意見及びそれに対する事務局の回答は、以下の表のとおりです。

委員名	委員の意見	事務局回答
藤田 委員	【空き家予備軍の早期支援】 ご高齢の所有者の方、障がいのある方が、家の管理が難しくなる前の段階で、本会、地域包括支援センターなどの福祉の専門部署が情報を共有し、管理不全になる前に適切なサポート（財産管理の相談など）を届ける仕組み強化に繋がると考えます。	非常に重要な視点であると認識しております。福祉部署と連携し、この仕組みをより確実なものとするため、「美幌町地域福祉計画」に既に記載のある「関係機関の情報提供と連携」の強化に努めてまいります。
藤田 委員	【地域福祉計画との連携】 この空き家対策が、地域福祉計画などと連携し、住民の生活を総合的に支える役割を明確に位置づけることで、より実効性の高い計画になるのではないかと考えます。	ご指摘のとおり、生活基盤である住宅の対策と福祉施策の連携は不可欠です。本計画のP4「3.計画の位置づけ」の「本町の関連計画」の項目に「美幌町地域福祉計画」を明記します。